



# 松徳新聞

おかげさまで創立50周年  
未来を見つめて  
徳洲会グループ

50<sup>th</sup>  
Anniversary

2023年 12月号

発行所：松徳新聞編集室  
〒580-0032 松原市天美東7丁目13-26

## HEAD LINE

- P.2 花壇の入れ替え/マツナリエ/メンタルヘルス講習会
- P.3 初期研修医の紹介/中学校からご依頼 ~がん教育~
- P.4 松原徳洲苑だより
- P.5 松原中央病院だより
- P.6 今月の作品/ハッピーハロウィン/看護職員大募集
- P.7 これなう!/各部署の紹介/今月のレシピ
- P.8 公開医療講座&オンライン医療講座



## がん相談支援センター主催 クリスマスコンサート を開催します!

12月21日に、がん相談支援センター主催にてクリスマスコンサートを開催します。

今回はがんサロンの季節行事として、束の間でも治療や病気の事を忘れ、癒され楽しめる空間を提供することとしています。阪南大学吹奏楽部の皆さんとコラボレーションし、癒しの空間をお届けします。ぜひご参加ください。

当日参加も可能ですが立ち見となる可能性があります。申込にて座席の確保をお願い致します。

**【お問い合わせ】**  
がん相談支援センター相談員  
TEL: **072-334-3509** (直通)  
〈月~金 9時~16時30分〉



## 松原徳洲会病院 クリスマスコンサート



**参加無料**

参加定員:50名(要申込)  
事前申込締切

2023年12月20日(水)12:00まで

※当日参加も可能です。  
席に限りがありますので、立ち見をお願いする事があります。

**【お問い合わせ】** がん相談支援センター 相談員 藤井  
TEL 072-334-3509 (直通) 月~金 9:00~16:30

主催:松原徳洲会病院 がん相談支援センター  
共催:松原徳洲会病院、阪南大学 吹奏楽部

2023年 12月 21日 (木)  
14:00~15:00  
(13:30 開場)  
場所:松原徳洲会病院  
8階ホール  
プログラム  
ジングルベル  
きよしこの夜

君に届け(flumpool)など

会場ではマスクの着用をお願いします。  
37.0℃以上の発熱、咳など風邪症状のある方は参加をお控えいただきますようお願いいたします。

# 花壇の入れ替え

秋から春にかけて咲くお花「ピオラ」

先月に市役所からの委託で、病院から老健が移転先までの道沿いにある花壇の入れ替えを行いました。毎年夏と冬に入れ替えを行っておりますが、今回も生花城本さんやボランティアの皆様にご協力して頂いたおかげで、とてもきれいな花壇になりました。

今回入れ替えたお花は「ピオラ」です。ピオラはたくさんのお花を咲かせますが、色など関係なく全体的な花言葉で「もの思い」「私を思って」など、うつむきがちに咲く花を、人が何かを考えるとときに首を傾げる様子に例えた花言葉があります。

また、その姿を恋に悩む少女と重ね、「私を思って」という花言葉がついたと考えられています。この花言葉から、告白時に送る花としても人気が高いお花。太陽が大好きな草花なので、日当たりや風通しの良いところで良く育ちます。綺麗に咲いた花壇をぜひご覧くださいね



# マツナリエ

今年もマツナリエのシーズンがやってきました！ (Ver.2023)

毎年恒例行事として病院周りのイルミネーション「マツナリエ」を、今年も12月1日から点灯し始めました！ 去年と変わった点は、ツリーの色です。今年はブルーにしました☆ 病院周りも装飾しているので、楽しんでください♪

マツナリエは、毎日17時～21時まで点灯しています。少しでも、患者様や通りすがりの皆様、そして当院スタッフの癒しになれば嬉しいです。お車などに十分ご注意ください、観覧して頂くようお願いいたします。寒さにはお気をつけて、素敵な冬をお過ごしください\*



巨大ツリー★

12月1日～1月31日まで 毎日17時～21時まで点灯

## 新人研修

# メンタルヘルス講習会

放射線技師 恒吉 拓巳

先日10月23日に4月入職の新人職員に対するフオロアップ研修、メンタルヘルスケア講習を心理療法師の加藤先生講師のもと行いました。

新人職員の皆様も入職してから約半年経ちましたが、自分も当時を振り返ると、この頃は仕事を覚えることに必死だったと思います。その中でも患者様には新人もベテランも関係なく、プロとして働かなければいけないというプレッシャーでストレスを抱えていたことを思い出しました。

ストレスとはいったい何なのか、どうしたら緩和できるのか、現代に見合った携帯のアプリを使って簡単にリラクセスをする方法など、新人職員に限らず働く人たちにとって、非常にためになる内容だったと思います。入職して半年、まだまだストレスをためてしまいがちな時期だと思いますが、そんな時はこの講習のことを思い出してもらえたらなと思います。





# 初期研修医の紹介



- ①氏 名：宮平 桐佑（みやひら きりゅう）
- ②出身地：沖縄県
- ③趣 味：水泳
- ④好きな言葉（座右の銘）：為せば成る
- ⑤配属部署：救急
- ⑥職場での抱負：はじめまして。吹田徳洲会病院の初期研修医1年目の宮平桐佑と申します。1か月間色々ご迷惑をおかけするとは思いますが、よろしくお願いします。



- ①氏 名：渡瀬 由麻（わたせ ゆま）
- ②出身地：兵庫県
- ③趣 味：ゴルフ
- ④好きな言葉（座右の銘）：なんとかなる
- ⑤配属部署：外科・救急
- ⑥職場での抱負：ご迷惑をおかけすることも多いと思いますが、一生懸命頑張るのでよろしくお願いします。



松原第6中学校よりご依頼頂き、がん教育として「知っておいてほしいがんの知識」の講義を実施致しました。今回の担当は、緩和ケア認定看護師の森看護師が行いました。

当院は、昨年4月に大阪府がん診療拠点病院に指定され、様々な場所で活動を行っています。近年では小学校・中学校・高等学校でがん教育を実施するよう国が求めています。松原市や近隣の学校に対し、当院はいつでも講師を派遣し講義ができる体制を取っています。

そもそもがん教育とは、健康教育の一環として、がんについての正しい理解と、がん患者や家族などががん向き合う人々に対する共感的な理解を深めることを通して、自他の健康と命の大切さについて学び、共に生きる社会づくりに寄与する資質や能力の育成を図る教育である。と文部科学省より学校におけるがん教育の在り方とされています。

①日本人の2人に1人ががんになる、がんは身近な病気

②予防できるがんもあります

③がん検診で早期発見することが大事

をポイントに、2年生121名と教職員を対象に1時間講義をしました。生徒達も喫煙の話やがんが身近にあるという話になると真剣に聴講していました。この授業で、少しでもがんのことを理解して頂けたらと思います。

12月もがん教育の依頼をいただいております。講演のご依頼は、地域医療連携室（渡邊）までお申し付けください。

中学校からのご依頼  
〜がん教育〜



講義風景



【講師】緩和ケア認定看護師 森 麻衣子

# 松原徳洲苑だより

## 機能訓練室のご紹介



この度、新築移転した松原徳洲苑の1階に新しく機能訓練室ができましたので、ご紹介したいと思います。

機能訓練室といえばやはり平行棒！一番活躍している機器です。移転前は廊下の手すりを平行棒としてトレーニングに使っていましたが、やはり両手で手すりを持つことができるようになったことで今まで以上に積極的に歩行訓練をしています。

次に活躍している機器としては『階段』です。12cmと20cmの高さ違いの段差があるので利用者様の状態やご自宅の段差を想定して、より帰宅後の実生活を想定した訓練が行いやすくなっています。

体の筋力を鍛えるレッドコードという器具やトレーニングマシンも4種類あり、職員のほうが筋力トレーニングをしたいくらいです。

その他、機能訓練室の壁には鏡が設置されており、ご

自身の姿を目で確認しながら訓練ができるようになっていきます。また直径45cmと60cmのバランスボールを使って運動できるスペースもあります。

作業テーブルは高さが調節できるようになっており、利用者様の体格に合わせて高さ調節を行い作業ができるようになっていきます。自宅の机を想定して立上りの訓練をしたり、立位や座位でのさまざまなトレーニングに活用できます。

また、机上で使うペグボードという道具があり指先の運動・脳のトレーニングも行っています。

このような色々なものが揃った機能訓練室ですが、各入所フロアとは別にあるため、訓練室に降りて来ること生活空間を離れ、気晴らしになるようです。また玄関出入口が近くなったことで屋外への散歩もできるようになり、外の空気を吸ったり季節感を味わったりすることもでき、とても喜ばれています。



一番活躍、平行棒



段差違いの階段



チョコトップにも負けないトレーニング機器の品揃え



作業テーブル



ペグボード

# 松原中央病院だより

## リハビリテーションの役割分担



リハビリテーション科  
理学療法士  
橋本 由起 様

病気や怪我をされてから、患者様は『急性期』『回復期』『維持期・生活期』と大きく分けて、3つのステージを辿っていきます。リハビリテーション(以下、リハビリ)は、その機能回復の過程に合わせて実施しますので、リハビリ自体も3つのステージに分かれます。今回は、急性期を中心にリハビリの役割を紹介したいと思います。

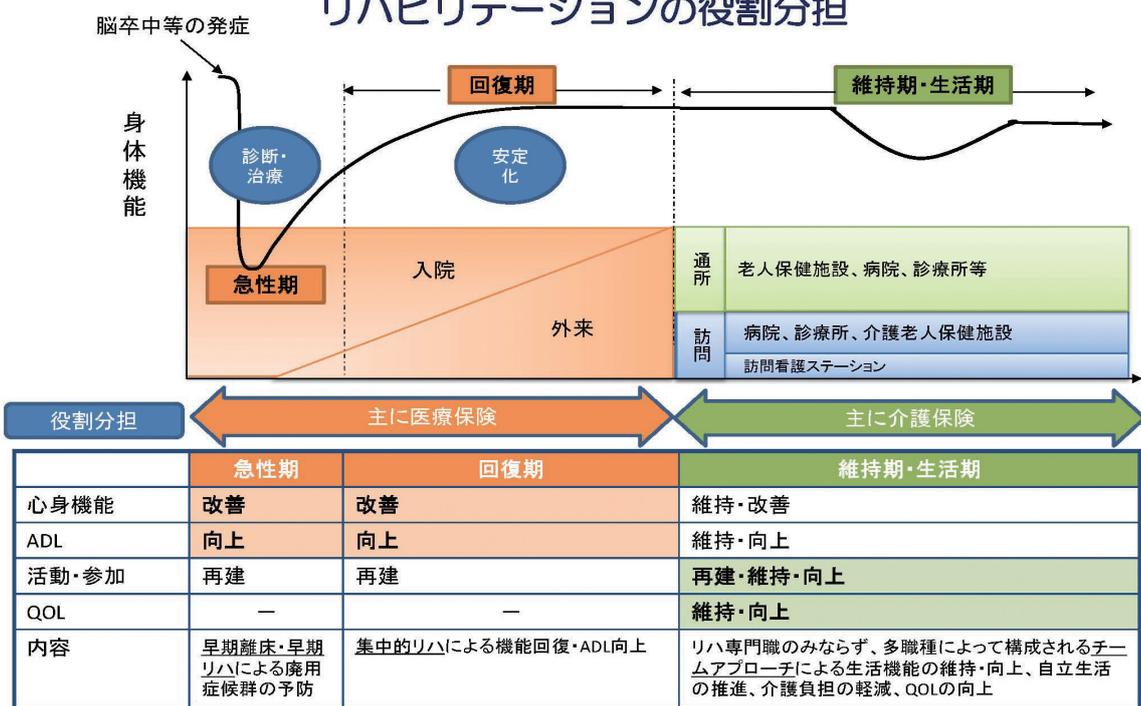
『急性期』は、患者様の状態としては、病気や怪我等により大きく身体機能が低下する時期になります。手術等による傷の痛みがあったり、病気により倦怠感や息切れがあったりする、患者様にとってはしんどい時期です。ですが、安静や不活動によっても様々な二次障害が引き起こされます。安静や不活動によって引き起こされる二次障害の総称を『廃用症候群』といいます。筋力低下や関節拘縮だけでなく、心臓の機能や消化器・呼吸器機能の低下、認知機能の低下等も引き起こすと言われています。急性期のリハビリでは、出来るだけこの廃用症候群を予防・改善する事が大きな役割になります。もちろん、とっても痛い、と

てもしんどい状態で、『さあ！運動しましょう！』ではなく、出来るだけ運動が出来るように、医師・看護師・栄養士等、他の医療スタッフと相談しつつ行います。日により症状も異なると思いますので、患者様ご本人とも相談しつつ、その日に出来る最大限の運動をします。100m歩く日もあれば、ベッドの上で運動をするのみの日もあります。患者様の状態が、集中的なりハビリを行うべき『回復期』に移行する際に、関節がかたまっていて動けない、筋力・体力の低下が著しく動けない、等とならないように、次に繋げるためにも、急性期リハビリはとても大事な役割を担っています。

『回復期』を経た後、状態としては『維持期・生活期』となりますが、ここでは一旦引き上げた身体機能を落とさない事が重要となります。今までと違い、介護のスタッフや家族様の役割も重要になってきますので、皆様と連携をとりながらリハビリを行っていきます。

最後になりますが、リハビリには患者様ご本人の意欲もとても重要な要素になります。特にご高齢の方は、生活自体が維持のりハビリです。今しんどくても、これからの元気のために、今出来ることを少しでも行ってみましょう。

リハビリテーションの役割分担



(資料出所) 日本リハビリテーション病院・施設協会「高齢者リハビリテーション医療のグランドデザイン」(青海社)より厚生労働省老人保健課において作成





これなう!  
「きもの」なう



検査科  
廣岡 佑哉

皆さんは「きもの」をどういうものだと思っ  
ているでしょうか。人生の節々のイ  
ベントで綺麗に、あるいは、格好  
良く思い出に彩を与えてく  
れる『特別な』お洒落着と思っ  
ている方も多いいはず  
です。ですが、それだけの機会  
で終わらせるのは勿体ない  
ほど、きものを着るのは楽  
しいです。

昨今の反物は様々な種類  
があります。昔ながらの反  
物のみならず、デフォルメさ  
れた動物や彼岸花、万札が  
柄になっていたり、実物の宝  
石が織り込まれたものなど、  
どれを羽織にしようか着物に  
しようか、組み合わせを選  
ぶ楽しさは、洋服にも負けず  
劣らずだと思っ  
ています。最近  
では、デニム製の着物なんて  
いうものも存在しています。  
こちらは、洋服と組み合わせ  
るのも楽しいです。タートル  
ネックの洋服の上にデニム着  
物を着て、頭には中折れ帽、  
なんていかがでしょうか?パ  
ーカーの上に着てもいいか  
もしれません。そんな時は着  
物にアクセサリーを付けて  
アレンジしても良いかもし  
れませんね。

着物は堅苦しいというイメ  
ージはあるかもしれませんが、  
そんなことはありません。着  
合わせは自由です。これか  
らの季節は、ちよつと着物が  
着やすい季節です。皆さん  
もいつもと違つたお出かけ  
を楽しんでみませんか?



各部署の紹介  
松原徳洲苑

老健2階介護副主任 畠山 一



令和5年10月1日、松原徳洲苑は無事に新築移転を終えました。これもひとえに皆様のご支援の賜物として感謝いたしております。

新しく完成した松原徳洲苑は、入所フロアは3フロアから成り立っており、各フロア50床のベッドがあります。私の所属する2階フロアは、医療を必要とされる方や、介護度の高い利用者様が入所されておられます。利用者様、一人一人に最適なケアが提供できるよう、試行錯誤を繰り返しながら、多職種連携で取り組んでおります。まだスタートして間もないですが、優しく、思いやりのある気持ちを忘れずに、明るく笑顔が絶えないフロアを目指して、スタッフ一同頑張つていきたいと思っ  
ています。今後とも何卒、ご支援ご指導よろしくお願ひいたします。



ご意見、ご感想は  
松徳新聞編集局まで

TEL : 072-334-3400  
FAX : 072-332-3512  
E-mail : info-matsubara@tokushukai.jp

Facebook



Instagram



ご登録お願いします!

松徳新聞 2023年12月号

●編集責任者: 阪口 昇二

●編集委員: 秋田 直樹

渡邊 成喜

金田 玲音

小林 永治

諏訪 翔大

武島 誠



今月のレシピ

エビチリ

監修: 栄養科



【材料】

- ・殻むき海老 ..... 10尾(処理済み)
- ・片栗粉 ..... 大さじ1(汚れ取り用)
- ・塩胡椒 ..... 適量
- ・片栗粉 ..... 大さじ1
- ・サラダ油 ..... 適量
- ・豆板醤 ..... 小さじ1
- ★ケチャップ ..... 大さじ3
- ★酒 ..... 大さじ1
- ★ごま油 ..... 大さじ1/2
- ★砂糖 ..... 小さじ2
- ★顆粒鶏ガラスープの素 ..... 小さじ1/2
- ★醤油 ..... 小さじ1
- ★にんにくチューブ ..... 適量
- ★しょうがチューブ ..... 適量
- ★水 ..... 大さじ4  
(お好みで、カシューナッツ)



★調理工程★

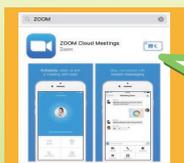
- ① ボールにエビを入れ揉み込み流水で流す。
- ② ①に塩胡椒をして、片栗粉をまぶす。
- ③ フライパンに油をひき、②を焼き豆板醤を入れる。
- ④ ★を混ぜて③に入れる。とろみがつけば器に盛りつけお好みで砕いたカシューナッツを飾る。

# 公開医療講座 &

# オンライン医療講座

2023年

# 12月



※画像は、スマートフォン版です。

**オンライン医療講座**は  
Web会議ツール「Zoom」ソフトを  
使用いたします。  
みなさまには事前に「Zoom」の  
ダウンロード等をお願いいたします。

iPhone・iPad



講演中は、  
ホームページから  
オンラインで自由  
に参加出来ます。



## 会場とZOOM 同時開催 入場無料

●12月5日(火) 14:30～

会場とZOOM

会場:まつばらテラス(輝) 2F 研修室

### がん検診を受けよう!

講師/外科顧問 古河 洋

●12月6日(水) 14:30～

会場とZOOM

会場:サンスクエア堺 2F 研修室1

### お口からアンチエイジング

～オーラルフレイルって知ってますか?～

講師/歯科口腔外科部長 竹内 憲民

●12月11日(月) 14:30～ **NEW**

会場とZOOM

会場:介護老人保健施設 松原徳洲苑 5F ホール

### 介護老人保健施設ってどんなところ?

講師/松原徳洲苑 介護副主任 中谷 昌実  
リハビリ副主任 作業療法士 鎌田 真悠子

●12月12日(火) 14:30～ **NEW**

会場とZOOM

会場:イズミヤショッピングセンター松原 1階 東側玄関横の北側催事スペース

### 突然死を防ぐ ～転ばぬ先の杖～

講師/心臓血管外科部長 院長 吉田 毅

◎健康相談会 15:00～ (※お1人様当たり時間制限)

※会場では感染予防のため、マスク着用と手指消毒をお願いいたします。

●12月14日(木) 14:30～ **NEW**

会場とZOOM

会場:クレオ大阪南 3F 研修室

### 脳出血・くも膜下出血

講師/脳神経外科 副院長 大山 憲治

●12月15日(金) 14:30～

会場とZOOM

会場:サンスクエア堺 2F 研修室1

### あなたの血管は大丈夫?

～動脈硬化による病気とその予防～

講師/大動脈ステントグラフト血管内治療科部長 阪口 昇二

●12月19日(火) 14:30～

会場とZOOM

会場:まつばらテラス(輝) 2F 研修室

### 膝の痛みでお困りの方へ

～膝痛に対する根拠のある治療とは～

講師/整形外科部長 岩崎 圭至

●12月22日(金)

会場とZOOM

会場:まつばらテラス(輝) 2F 研修室

### その「冷え性」、病気かも? 14:30～

～足の血管の病気とフットケア～

講師/心臓血管外科 浅沼 舞

### 地域包括支援センターについて 15:30～

講師/地域包括支援センター センター長 森泉 奈津子

## ZOOMのみ開催

●12月16日(土)【糖尿病教室】

ZOOMのみ

①どんな薬があるの? 解りやすい薬の話 14:00～

講師/薬剤師

②やってみよう! 運動療法 15:00～

講師/理学療法士

●12月20日(水) 14:30～

ZOOMのみ

### 冠動脈CTって何?

～知って得する冠動脈検査～

講師/放射線科 榮谷 竜哉

●12月21日(木) 14:30～

ZOOMのみ

このままでは危険!! あなたの腎臓は元気ですか?

～腎臓病と透析のお話～

講師/臨床工学技士 西尾 光司

●12月23日(土)【糖尿病教室】

ZOOMのみ

①誰でも解る食事療法 14:00～

講師/管理栄養士

②これで納得、糖尿病の検査 15:00～

講師/臨床検査技師

※都合により、イベント内容が変更、または中止となる場合がございます。

松原徳洲会病院 地域医療連携室 TEL:072-334-3400

松原徳洲会病院 検索